

平成22年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

| 団体名 | | 財団法人 武蔵野市開発公社 | | | | | | | |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|-----|--------|-------------------------------------|--------------------|----------------------------------------------|
| ① 事業 | 指標名 | イースト吉祥寺まちづくり活性化事業 | | | | 目標値 | 地区の協議会活動が充実できるように支援する | 実績値 | まちづくり方針の策定に向け地元活動を支援し機運を高めた |
| | 過去の実績 (単位:) | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 達成率 | 100% | 達成状況 | 未実施・未達成・ 達成 | |
| | 取組内容 | ※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①地区のまちづくり方針の作成を目標としたイースト吉祥寺まちづくり協議会に対して事務局及びアドバイザーとしてその設立と活動を支援した。平成22年10月に協議会が発足し年度内に3回の会議とニュースの配布を実施している。 ②東部地区街づくり協議会が行うイベントや、視察会、勉強会及び、ベルロード維持管理協議会、みその通り維持管理協議会が行うまちづくり活動に対して、吉祥寺まちづくり事務所などと連携して、支援・協力を行った。 | | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ①地域が主体的かつ持続的にまちづくりに関わられるよう、地元の機運を支えている。継続した活動は今後の具体的なまちづくりにつながっていく。 ②イベント等の実施により地域住民の連帯感が強まり、まちづくりのための人づくりにつながった。 | | | | | | | |
| 二次評価 | 協議会が発足し、「イースト吉祥寺まちづくり協議会ニュース」を創刊、定期的に発行するという新たな展開が見られたことは評価できる。今後も活性化の支援に努めること。 | | | | | | | | |
| ② 財務 | 指標名 | 収益基盤の安定と財政力の充実 | | | | 目標値 | 899,125千円 | 実績値 | 1,134,040千円 |
| | 過去の実績 (単位: 千円) | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 達成率 | 126.1% | 達成状況 | 未実施・未達成・ 達成 | |
| | 取組内容 | ※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 F & Fビルについては、主要テナントの入れ替えに伴い賃料が発生しない期間があったこと及び大手百貨店と比較してネームバリューがない等のマイナス要因があったが、三菱商事都市開発㈱と協力し、魅力ある商業施設を目指しながら収益向上に結びつけてきた。 また、ビル管理・メンテナンスを委託する業者を一本化する等の努力により、費用面での縮減も図ってきた。 | | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 コピス吉祥寺がオープンするまでの半年間はF & FビルB棟の賃料収入がなかったため、かなりの減益を見込んでいたが、伊勢丹からの和解金収入があったことと、駐車場で見込み以上の収益があったため、目標値を上回る実績を上げることができた。今後も安定した売上げを図るため、来街者に吉祥寺の魅力を発信できるようなF & Fビルを目指すとともに、再開発ビル本来の役割も果たすことができるよう、収益とのバランスを考慮しながら、財政基盤の安定化を図っていく。 | | | | | | | |
| 二次評価 | 平成22年度は特殊な状況であったが、平成21年度以前の水準を達成できるよう引き続き努力すること。 | | | | | | | | |
| ③ 内部管理 | 指標名 | 職員の人材育成の強化 | | | | 目標値 | 職員育成計画の策定 派遣研修及び通信教育講座の実施 各1名 | 実績値 | * 職員研修計画策定 * 市への派遣研修 1名 * 通信教育講座受講者 2名 |
| | 過去の実績 (単位:) | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 達成率 | 100.0% | 達成状況 | 未実施・未達成・ 達成 | |
| | 取組内容 | ※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 職員研修計画を策定し、それに基づき計画的に研修を実施した。市の協力を得て、まちづくり推進課に職員1名を1年間派遣した。業務の推進に役立つ通信教育講座を2名の職員に受講させた。 | | | | | | | |
| | 一次評価 | ※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 22年度は、研修計画の策定と各種研修の受講等に取り組んできたが、まだ緒についたばかりである。23年度は、市から技術系職員の派遣を受けたことにより、プロパー職員のまちづくりに関する知識や技能の向上につながると考えている。今後とも、計画的な人材育成を図っていく。 | | | | | | | |
| 二次評価 | 設立目的に留意しながら、公益法人制度改革も含めて、公社が直面する課題に的確な対応が図れるよう早急に人材育成、組織体制づくりに努めること。 | | | | | | | | |